70年の想い、次へ。

これまでの4,400名の里見奨学生、里見賞受賞者の更なる活躍を期待し、
これからも、篤い思いで学び行動する若者を支援します。

昭和31年4月、日本パーカライジング(株)の創業者の一人である里見雄二が故郷竹田に里見奨学会を設立して今年で70年。
同氏の母校竹田高校の卒業生への奨学金支給からスタートした事業は、大分県下の高校卒業生への支援、竹田の高校奨学生支援、竹田市内小中高校への図書購入費助成へと広がりました。
現在は竹田、大分での事業のみならず、全国的な奨学金事業と研究支援事業を行っており、これまで東京大学等指定大学の奨学生や研究支援事業での里見賞受賞者を含めて約4,400名の若者たちを支援してきました。
奨学金は理工系学生を主な対象に返済義務のない給付として実施していますが、これは返済に代えて社会に還元してほしいという創立者の強い想いからです。
これまでの全ての里見奨学生と里見賞受賞者がその想いに応え、更に飛躍されることを期待します。
当会は、竹田、大分を愛した里見雄二の想いを原点として、70周年を機に各事業の充実を図り“次へ”と進みます。

理事長　**里見多一**

70th anniversary since 1956

公益財団法人 **里見奨学会**

The SATOMI Scholarship Foundation

岡城跡